

基本動作確認

本体の取り付け、配線が終了したら、動作確認をします。動作確認は下記手順に従って行ってください。



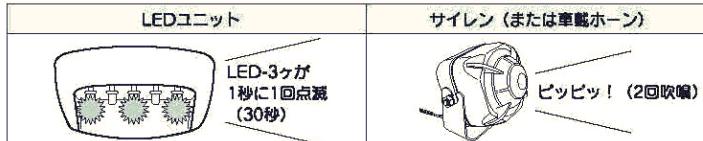
- 動作確認をする際は、必ず車の外に出てから行ってください。大音量サイレンにて警報するため、耳に障害を与える場合があります。



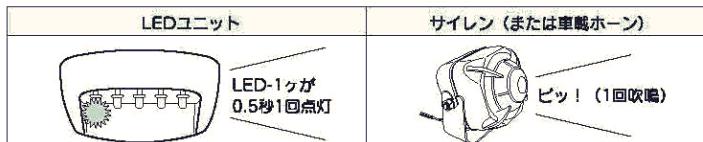
- 動作確認をする際は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。
- 動作確認の際は車へ振動を与える場合、強く叩きすぎてケガをすることのないようお気をつけてください。またガラスやボディー等が破損しないように十分注意してください。万一破損等が発生しても、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ステップ1 警戒ON、OFFの確認

- エンジンを停止し、全てのドア、窓を閉めてください。また、ルームランプが消灯していることを確認してください。
- リモコンのセットボタンを1回押して、警報機が動作することを確認してください。この時、LEDユニット、サイレン（または車載ホーン）は下記の表示になります。



- リモコンのリセットボタンを1回押して、警報機が停止することを確認してください。この時、LEDユニット、サイレン（または車載ホーン）は下記の表示になります。



エラー発生時のQ&A

Q(症状)	A(考えられる原因と対処方法)
●警報機が動作しない。または、停止しない。	▲アンテナ線が金属部に接触していませんか？ ⇒ 金属部に接触しないように固定してください。 ▲リモコンの電池が消耗していませんか？ ⇒ 新しい電池に交換してください。 ▲車のバッテリーが弱っていないませんか？ ⇒ 車のバッテリーを点検し、正常な状態にしてください。 ▲無線局、変電所などが近くにありませんか？ ⇒ 車に近づいて操作してください。
●警報機が停止しない。	
●警報機が動作しない。	
●警報機が停止しない。	

ステップ2 ドアスイッチセンサーの確認

- ステップ1に従い、警報機を動作させてください。
- 警報機が動作開始してから約30秒後、LEDユニットが約1秒に1回の点滅からスキャニング点滅へ自動的に変化することを確認してください。LEDユニットが約1秒に1回の点滅（スタンバイモード）からスキャニング点滅（監視モード）へ変化したらセンサーが起動します。
- LEDユニットがスキャニング点滅に変わったら、車のドアを開けてみてください。この時、警報機が下記警報パターンで警報することを確認してください。



- リモコンのリセットボタンを押して、警報機が停止することを確認してください。この時、LEDユニット、サイレン（または車載ホーン）は下記の表示になります。



エラー発生時のQ&A

Q(症状)	A(考えられる原因と対処方法)
●ドアを開けても警報しない。	▲ドアスイッチ入力線の配線先は、ドアを開けたときにアースに落ちていますか？ ⇒ テスターで確認してください。
●配線は確実にされていますか？	▲配線は確実にされていますか？ ⇒ 正しく配線してください。

ステップ3 振動センサーの確認

- ステップ1に従い、警報機を動作させてください。
- LEDユニットがスキャニング点滅に変わったら、運転席側ドアのガラスを叩いてみてください。この時、与えた振動の大小により警報機は下記警報パターンで警報します。

警戒ランクAまたはBの警報パターン

警戒ランク	警報時間	LEDユニット	サイレン（または車載ホーン）
警戒ランク A (大振動感知時)	5秒		
警戒ランク B (小振動感知時)	1秒		

必要に応じて、感度を調節してください。（⇒27ページ「振動センサーについて」参照。）

一旦、振動を感知すると、その後約1秒間は感知しません。大振動を感知して警戒ランクAになった場合は、その後小振動を感知しても1秒警報をします。

- リモコンのリセットボタンを押して、警報機が停止することを確認してください。この時、LEDユニット、サイレン（または車載ホーン）は下記の表示になります。

警戒中に達していた警戒ランク	LEDユニット	サイレン（または車載ホーン）
警戒ランク A (大振動感知があった場合)		
警戒ランク B (小振動感知があった場合)		

エラー発生時のQ&A

Q(症状)	A(考えられる原因と対処方法)
●叩いても警報しない。	▲警報機が「ドアスイッチステージ」に ⇒ 警報機を一旦OFFしてから、再度、動作させて下さい。 ▲振動センサーがやわらかい場所に設置されていますか？ ⇒ センサー本体を振動が伝わりやすい所にしっかりと設置してください。
●感度が低すぎませんか？	⇒ 感度を上げてください。
●本体が誤動作防止モードになってしまっていますか？	⇒ 連続で振動を感知させると、本体が誤動作と判断し、警報をキャンセルする場合があります。この場合は一旦OFFしてから、再度、動作させてください。
●勝手に警報する。	▲振動センサーの固定が不安定になって ⇒ センサー本体をしっかりと固定してください。 ▲感度が高すぎませんか？ ⇒ 感度を下げてください。